

COR5000

COR5501, COR5561, COR5541, COR5521 は、菊水電子工業社の商標です。

| 品番 | GP-IBボード | 価格 | 動作環境 |
|---------------|-----------|------------------------------------|---|
| W32-COR5000-R | ラトックシステム社 | 50,000 円 (消費税は含まれておりません。) | Win98SE/Me Win2000/XP Excel2000 Excel2002/2003 |
| W32-COR5000-C | コンテック社 | | |
| W32-COR5000-N | NI社 | | |
| 使用できる機種 | | COR5501, COR5561, COR5541, COR5521 | |

機能

アナログ波形のExcelシートへの取込

指定されたチャンネルのアナログ波形データを数値としてExcel97のシートへ取り込みます。また、シート上へ同時に作図も行います。Excelへ取り込むとき、入力された係数A、Bにより他の物理単位へ変換が可能です。

測定値の計算

波形データからExcel関数を使用して「MAX値」「MIN値」「AVERAGE値」「Peak To Peak値」を計算します。



概要

「波形取込」ボタンをクリックすると、波形データを電圧値としてExcelシートに取込みます。「係数A」「係数B」に任意の値を入力すれば電圧値を他の物理単位に変換して取込むことも可能です。

本プログラムはExcel上のアドインとして動作します。Excel上から本アドインを起動すると、Excelシート上に、このウィンドウが現れます。「波形取込」ボタンで波形データの取込を開始します。

| X/数値軸 | Y/測定値 |
|---------|----------|
| MAX | 0.0736 |
| MIN | -0.0168 |
| AVE | 0.003658 |
| P-P | 0.0904 |
| 時間(ms) | Ch-1 |
| -0.2500 | 0.0024 |
| -0.2499 | 0.0024 |
| -0.2498 | 0.0024 |
| -0.2496 | 0.0024 |
| -0.2495 | 0.0024 |
| -0.2494 | 0.0024 |
| -0.2493 | 0.0024 |
| -0.2491 | 0.0024 |
| -0.2490 | 0.0024 |
| -0.2489 | 0.0024 |
| -0.2488 | 0.0024 |
| -0.2486 | 0.0024 |
| -0.2485 | 0.0024 |
| -0.2484 | 0.0024 |
| -0.2482 | 0.0024 |

Excelシートに取込んだデータは、キーボードから入力したデータと同じように、Excelの機能を利用して、作図・編集・計算等を自由に行うことができます。本アドインは取込んだ波形データを自動的に作図しますが、作図形式が気に入らなければExcelのグラフィックを使用し自由に作図を変更してください。

操作説明

Excelシートへ入力する時間軸の単位を指定します。

DCS7000本体で設定したGP-IBアドレスと同じ値を設定します。

波形を取込むチャンネルにチェックを付けます。同時に複数のチャンネルにチェックを付けることも可能です。

波形データ取込中、画面をロックして、取込や作図時間を短縮します。

波形取込後、自動作図の有無を指定します。

波形データの取込を開始します。

各チャンネルの電圧値を他の物理単位へ変換するための係数を入力します。通常は、「A=1」「B=0」です。Excelシートへは、下記の演算結果が入力されます。入力値=(波形電圧値-B)*A

Excelシート上のカーソルを左右/上下に移動しデータ取込開始位置を決定します。「取込開始」ボタンをクリックするとカーソル位置から下方へデータを取込みます。

波形データからExcel関数を使用して「MAX値」「MIN値」「平均値」「Peak To Peak値」を計算します。「Peak To Peak値」は「MAX値」と「MIN値」にチェックを付けたときだけ計算可能です。

各項目の説明を表示します。

アドインを終了します。

注) 波形の取込速度は、Pentium200MHzのパソコンを使用した場合、下記の通りです。

- ・1チャンネルの時、約 7.5秒
- ・2チャンネルの時、約 12.5秒